

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	JCOG1013A2：切除不能進行・再発胃癌を対象としたS-1/シスプラチン併用（CS）療法とドセタキセル/シスプラチン/S-1併用（DCS）療法のランダム化第III相試験の予後因子解析に関する研究
該当者	当院でJCOG1013臨床試験（切除不能進行・再発胃癌を対象としたS-1/シスプラチン併用（CS）療法とドセタキセル/シスプラチン/S-1併用（DCS）療法のランダム化第III相試験）に参加された患者さん
当院の研究責任者	外科 福島紀雅
研究代表者	国立がん研究センター中央病院消化管内科 朴 和成
本研究の目的	JCOG1013で収集されたデータを基に、進行胃がんに対して抗がん薬治療を受けた患者さんの予後を予測するための新たなインデックス（指標）を作成します。本研究によって進行胃がんに対して抗がん薬治療を受ける患者さんの予後をより正確に予測できることが可能になれば、予後に関する詳細な説明と適切な治療計画を立てることが可能となり、進行胃がんの患者さんの治療選択に大きく貢献することができると考えられます。
実施予定期間	2020年12月～2023年10月
研究の方法	この研究はJCOG1013に参加いただき、抗がん薬治療を受けられた患者さんの診療情報を用いて行います。この研究に使用する診療情報、測定データは、既に収集されたものを二次利用するため、新たに患者さんにご負担をおかけすることはありません。
研究に用いる試料・情報の種類	①JCOG1013で収集された臨床情報（年齢、性別、血液検査結果、生存期間など）、登録番号 ②本附随研究で各医療機関から追加収集する情報：治療開始前の血液検査によるALP、リンパ球数、好中球数
外部への試料・情報の提供・公表	解析には、JCOGデータセンターで保管している既存データおよび上記の追加収集情報を用います。
個人情報の取扱い	医療機関からデータセンターへの解析情報、臨床情報の提供に際して、JCOG登録番号のみを用い、特定の関係者以外が個人を特定し得る情報にアクセスできないようにして行います。登録番号と個人特定の対応表は、医療機関の研究責任者が保管・管理します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	山形県立中央病院 外科 福島紀雅 023-685-2626